

平成29年度決算について

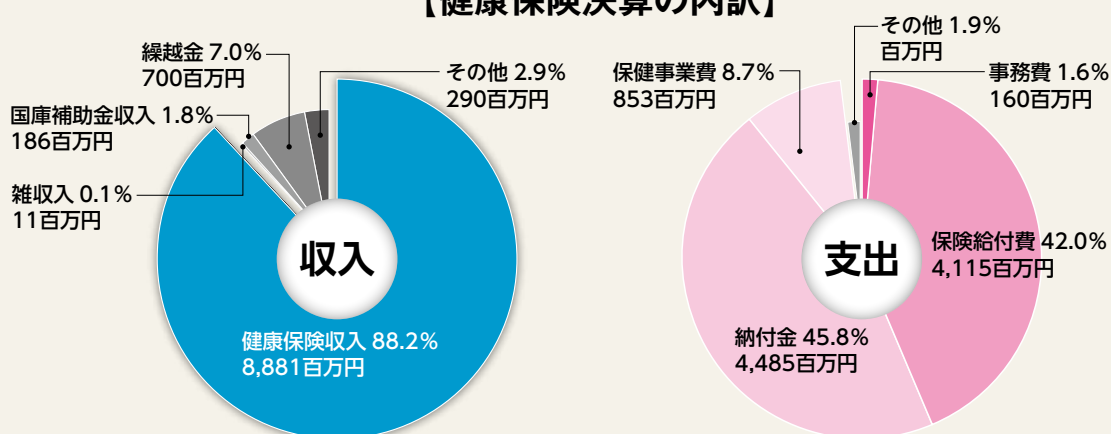
大和証券グループ健康保険組合の平成29年度決算と事業報告が7月11日に開催された組合会において可決、承認されました。

健康保険

平成29年度の経常収入は、昨年度から横ばいの88.9億円でした。一方、経常支出は3.3億円増加となり、およそ7億円の赤字となりました。これは平成29年度、後期高齢者医療制度への支援金が総報酬割に完全移行し、納付金が前年度比4.8億円増加したためです。当面は、積立金・準備金からの補てんで対応できますが、継続して納付金が増加する見通しであるため、将来的に保険料率を変更する必要も考えられます。当健保では、引き続き財務の健全性に十分留意しながら運営に努めてまいります。

また、今後も事業主・総合健康開発センターと連携を図りながら、効果的な保健事業を計画しています。ぜひ、積極的に健診受診、イベントなどご参加ください。

【健康保険決算の内訳】



介護保険

介護保険は、収入548百万円に対し納付金が728百万円でしたので、準備金からの補てん(繰入金)で対応をしました。平成30年度は、保険料率の改定を行いましたが、制度変更に伴い、今度も段階的に介護保険料率の変更をしていく必要があります。

(単位:百万円)

収入		支出	
介護保険収入	548	介護納付金	729
繰越金	21	介護保険料還付金	0
繰入金	280		
合計	849	合計	729